

SSKR

にじの会だより Vol.91



社会福祉法人 にじの会

理事長 石崎 優仁

〒181-0015 東京都三鷹市大沢1-6-3

TEL 0422-39-2411

FAX 0422-39-2412

ホームページ: nijinokai.org

第19回にじの会まつりを開催しました！

秋らしい気候の中、10月26日（土）に第19回にじの会まつりが開催されました。ステージ演出、ポスター、館内イベント、模擬店メニューなどの準備段階から職員や利用者が協力し取り組んできました。

イベント会場ではにじの会利用者の演奏、ボランティアの方によるアコーディオン演奏（ル・クレールさん）とギリシャ舞踊（ケフィさん）、スタッフの「みんなで歌おう」が演じられました。模擬店やワークショップハーモニー・未来工房にじ・園芸の販売店舗、ハーモニーの屋上レストランでは、おいしい食事やパン・食品が提供され、皆様お昼の食事タイムをゆっくり楽しんでいました。また館内の会場では美術作品の展示や紙芝居（ファンタジーさん）等のプログラムも楽しめました。

今回のにじの会まつりは、利用者ご家族、地域住民の方々にもたくさんご来場・ご協力いただき、300人を超す予想以上の来場者でしたが無事終了することが出来ました。模擬店販売に協力して下さった後援会の皆様にも心より感謝申し上げます。

（にじの会まつり担当 佐藤智観）



<にじの会人事制度改善の取組>

スタッフ産休・育業懇談会報告

女性の職業生活における活躍を推進するための法律として「女性活躍推進法」が2016年に施行されました。

にじの会では、2018年度から産休・育業、介護と様々な背景と共に働き続けられる環境整備を行いたいとの願いと共に人事制度プロジェクトで各種の懇談会を実施して参りました。

2022年には、パパ育休制度が創設されて、法人内でも男性職員の育児休業取得者は複数人出ており子育て環境はより整備が進んでいます。

その間、毎年懇談会を実施して、様々なライフステージでの働き方について、多くの意見交換を行い共感や相互理解と共に働きやすさについて考えてきました。

今年度、産休・育業懇談会は、女性を中心とした懇談会と今回初めて男性を中心とした懇談会と分けて設定を行い計4回実施して、総勢32名の方が参加されました。

8月22日（木）に女性の懇談会を、にじの里、アートで行いました。にじの里は参加者7名お二人の経験者からのパネルディスカッションと懇談会、アートは参加者7名、育休を取ったスタッフと周りで支えるスタッフがお互いの想いを懇談会で交換する場になりました。支える側の優しさが垣間見える温かな懇談会が実施されました。

参加者からは、気持ちを話せる場があることの大切さを実感された感想がいくつか聞かれています。

9月12日（木）に行われたにじの里での男性懇談会は参加者8名、男性の育休に関する制度の説明、3名の経験者によるパネルディスカッションの後、懇談会を実施しました。コロナ禍で育休取得をされた体験等貴重なお話を伺うことが出来ました。

翌19日（木）にはアートでの男性懇談会に参加者10名で同様のスタイルをとり行いました。育休を取得された男性スタッフの本音や家での実際の働きの様子をお話頂きました。

女性、男性の両者からお話を伺うことで、捉え方や感覚の違いなどを知る機会ともなりました。

子育てを共に行う事で、お互いに思いやりを育むことにつながるのは、支援という仕事でも大いに活きるように感じます。そして、その間温かく見守り、サポートして下さった周囲のスタッフの方々は大きな欠かせない存在と思いました。当事者の方も、支える周囲の方も、男性も女性も皆が働きやすく輝ける職場づくりには多くの知恵が必要になります。今後も、多くの方々の意見を伺い、にじの会で働く皆さんが自分たちの職場にとって、必要な制度やシステム作りを共に考える場を作っていきたいと思えます。

（人事制度担当 川頭 愛）



にじの里：制度の説明



にじの里：男性懇談会



にじアート：男性懇談会

<にじの会研修委員会>

OFF-JT 研修実施状況の報告

今年度のにじの会 OFF-JT 研修はグループ研修とビデオ研修に分かれています。また今年度より施設の研修に参加したい他施設のスタッフが研修に参加できるようになりました。どの研修も基本的にスタッフが講師となり、オリジナルテキストを用いて研修を実施しています。受講スタッフは事前学習をしてから研修に参加しています。

1、OFF-JT スタッフグループ別研修（グループ別研修は5コースです）

① 新人研修

新人研修については「命が守られる支援について考えよう。」と題しまして、介護技術の基本の習得とビジネスマナーと事務書類の書き方等の社会人として必要な事を知る事、さらに困った時にどうするか考える事を学ぶこと、家族の想いを知る事を研修目的としています。

② 担当者研修

担当者研修は初代にじの会理事長の石原英雄氏、元研修担当理事の三上君子氏の想いや思想を次世代に伝える研修を設定しています。にじの会の研修において大事なことを受け継いでいくことを目的にしています。

③ サブリーダー研修

サブリーダー研修については、次世代のにじの会を担う人材を育てること。自ら成長する事を目的に、メンタル面を大切に他人にも自分にも無理をしない、前向きに仕事ができ、人に優しく困った時には周りの人も一緒に考えてくれるような人材を育てることを目的にしています。

④ リーダー研修

リーダー研修は法律と制度を学んで施設運営に必要な知識の修得を目的としています。

⑤ 管理職研修

管理職研修は管理職に必要な研修を実施することを目的としています。9月には顧問弁護士を講師にハラスメントと制度の学習をしました。

2、ビデオ研修（テーマ別のビデオ研修は4コースあります）

また、今年度より①自閉症行動障害支援技術研修②パソコン研修③アサーション研修④ユマニチュード研修の4つのビデオ研修を実施しています。ビデオは気軽に視聴できる利点と、今まで複数の研修に参加できなかったスタッフも必要な研修を観て自分で勉強ができます。またネットでの視聴もできるようになっていますので、都合で研修に参加できないスタッフも自宅での研修参加ができるようになりました。

（研修委員会 田中克樹）



サブリーダー研修「ストレスをためないために」



管理職研修「ハラスメントと制度」

日帰り旅行② 山梨ブドウ狩り旅行報告

2024 年 9 月 27 日（金）山梨日帰り旅行を実施しました。当日は利用者、スタッフ合わせ 42 名の参加となり、大型バス（ふれあい号）を利用し、山梨県笛吹市の「御坂農園グレープハウス」へ行きました。前日まで雨予報で大変心配されていた天気ですが、当日は現地到着から旅行終了時まで一切雨が降らず、とても良い気候の中で開催する事が出来ました。

現地到着後はすぐに昼食の時間となり、メニューは「冷やしほうとう御膳」という事で暑い季節にもピッタリでした。皆さんとても美味しそうに召しあがっていたのが印象的でした。



昼食後は、いよいよメインイベントのぶどう狩りです。ぶどう狩りは食事会場から 3 分程歩いたところにあり、現地のスタッフの方が一斉に誘導してくれました。

ぶどうは 30 分間食べ放題という事で、それぞれの行動班に分かれハサミなどを使用し、一生懸命ぶどうを採っていました。ぶどう自体の味は適度に酸味が効いていて、直近の天候が暑すぎなかったことも影響してか、とても美味しく実っていました。またご自分で採ったぶどうをその場で食べられるという非日常感も合わさり、皆さんそれぞれに合ったペースで沢山召し上がっていました。美味しかったとの感想も沢山いただき、大満足のぶどう狩りとなりました。

ぶどう狩りの後はそれぞれでお土産を購入したり、売店でご当地のアイスクリームを堪能したりして、それぞれ楽しい時間を過ごしていました。

お帰りの際は、皆さん旅の楽しかった余韻を持ちながら帰路に着く時間となりました。バスでは皆さん満喫して疲れがあったようで、ゆっくりお休みしていました。

結果的に旅行スケジュールもすべて予定通りに進行することができ、怪我などなく無事に帰ってくることが出来ました。天候にも恵まれ、皆さんのとても楽しめた旅行だったのではないのでしょうか。来年度の旅行も、今からとても楽しみです。（旅行委員会 担当 山田健慈）



第88回施設家族連絡会を開催しました

2024年9月21日（土）午後2時より三鷹産業プラザにおいて第88回施設家族連絡会を開催いたしました。当日は72名と多数のご家族の参加があり、連絡会開始前にはご家族同士での会話が弾んでおり、にぎやかな雰囲気での開始の時刻を迎えました。

『全体会』では、2024年度上期の事業運営報告を法人本部とそれぞれの事業所について説明いたしました。また、下期の事業予定、防災委員会のお知らせ、職員規律からの注意点、後援会の活動報告を行いました。第三者評価家族アンケートについては、NPOサービス評価機構の方から説明がありました。全体会の質疑応答で、今後の後援会の活動についての意見が出されました。

その後入所施設、グループホームの生活施設利用者のご家族には『生活懇談会』に参加いただき、各部門の上期の事業計画実践報告をご説明したのち、質疑にて意見交換などを行いとても有意義な懇談会となりました。

連絡会終了後は会場の使用時間に限りがあり、ご家族同士やスタッフと話す時間があまり取れませんでした。中間総括会議や個別支援計画検討会議等で話し合う機会がありますのでよろしくお願い申し上げます。今後も利用者への寄添う支援を続け、安心、安全で充実感のある生活・活動を提供していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

（2階生活主任 坂野健司）



2024 年度安全大会（安全衛生/防災・防犯・設備）

7 月 15 日（月・祝）、例年実施している職員研修「安全大会」を各事業所の部署ごとで実施しました。

安全衛生委員会の部では、午前中の時間帯で、①運転スタッフが編集した動画を通じた安全運転講習、②事故や物損等の分析と検証、③職員の健康管理に関する各グループワークの 3 点を部署毎で実施しました。



①では、運転業務等で、時折散見される危険な自転車走行の模様を動画で確認し、あらためて安全運転を心掛けると共に、周囲の安全確認の重要性を再認識しました。②のグループワークについては、各部署別の事故発生時間帯や場面などの傾向～分析を通じて、事前の環境設定や利用者状態の変化に都度着目し、共有化を図ることの重要性等が、事故検証として特に多く挙がりました。③では、時季に応じた感染症対策と共に、腰痛対策や良質な睡眠管理と食事管理意識的に実践している効果的な健康管理等を職員同士が意見交換し、今後のさらなる安定した勤務に向けた有効な機会となりました。

安全衛生委員会では、定期的に安全な職場環境の構築を推進するための、安全チェックポイントを部署ごとで取り組んでおり、様々な健康管理を促進するための勉強会も企画しています。さらなる働きやすい職場環境の構築を通じ、利用者の方々にとっても、安全且つ快適な生活及び活動環境の推進が図れるよう、今後も多角的に取り組んでまいります。（安全衛生委員会責任者 新津）

防災・防犯・設備委員会の部では、首都直下型地震を想定した訓練を次の 4 つのパートに分けて実施しました。①非常食、②停電時の太陽光発電の利用、③BCP（事業継続計画）訓練、④窓ガラス飛散防止フィルム貼り・防災備蓄品（非常食・防災グッズ）の棚卸、施設備品の転倒防止などの安全状況の確認、段ボールベッド・パーテーションの組み立て

①は、備蓄非常食を活用するために、毎年安全大会の日の昼食で提供するという取組です。今年度の献立は、アルファ米（きのこ御飯・わかめ御飯など）・備蓄用おかず（肉じゃが・ハンバーグなど）・フルーツ缶詰・ペットボトルの備蓄水でした。これによって、スタッフは作ることに慣れる、施設利用者は非常食を食べることに慣れるという効果があります。②では、にじの会のすべての施設に設置している太陽光発電システムを災害時にどのように活用するかを確認しました。③では、テーマを「何をすべきか」と定め、グループワークを通して「もしも、昨日大地震が起きていたら、自分は何をすべきだったか」、事前に実施した災害時安否確認訓練の集計結果を各 BCP に照らし「事業所は何をすべきか」をスタッフ間で共有しました。④では、スタッフがグループに分かれて地震に備えた準備・確認作業を行いました。

防災・防犯・設備委員会では、毎月第三木曜日に委員会を開催しています。13:30～13:54 の 24 分間の Web 会議です。24「にじ」の会です。ここでは、各部署の担当者が課題に対する 1 ヶ月の進捗状況の発表と今後の課題について意見交換をしています。

（防災・防犯・設備会副責任者 金子）

にじの会美術活動の報告

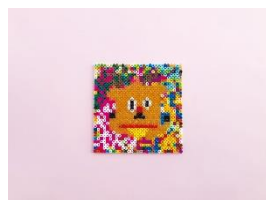
「アートカレンダー 2025」のご案内

本年も、にじの会利用者の作品を掲載した『アートカレンダー 2025』を作成しました。



11冊目となる今回も、折り畳んだ状態でA4サイズ(21.0×29.7cm)、スケジュールの書き込みができる罫線入りです。今年は、作品をより鮮明にご覧いただけるよう、用紙をリニューアルしてお届けいたします。掲載作品は、美術活動で日々生まれている作品のごく一部となりますが、この一冊が、にじの会の活動を多くの方に知ってもらうきっかけとなり、利用者皆さんの社会参加の一助となることを願い制作しております。

- ☆ 販売価格は、一冊 1,050 円 です。
- ☆ にじの会の各ショップ（オーソレミオ／ハーモニーガーデン／ハーモニー）にて販売いたします。
- ☆ 郵送でのご購入をご希望の方は TEL 0422-39-2416（オーソレミオ）までお問い合わせください。 ※別途送料がかかります。



美術活動のご報告

にじの会の美術活動では、日々の成果を発表する場として、展覧会の開催や参加、コンクールへの応募などにも積極的に取り組んでいます。

今秋は、三鷹市主催の展覧会『アール・ブリュットみたか 2024』（11/20～11/24）に、10点の作品が入選し三鷹市美術ギャラリー等で展示されます。本記事執筆時は展覧会開催前ですが、開催後には展覧会の様子など改めてご報告したいと思います。

また、2025年3月6日～3月9日三鷹市芸術文化センター地下1階の美術展示室にて、第3回となる作品展を開催いたします。今回の展覧会は『テトテヲ展 ～三鷹・武蔵野地区 障がい支援事業所合同作品展～』と題し、近隣で活動している他事業所との合同作品展となります。にじの会を含めて5つの事業所の利用者作品を一堂に会し、同じ地域で生活し、はたらく仲間たちとの交流の場にもなるよう、準備を進めております。会期中は、動画の上映やシンポジウム等も企画しています。

（支援専門美術・臼井絵子）



社会福祉法人 にじの会 2024 冬 ギフトカタログ



抹茶マフィン&クッキー3種
&栗蒸し羊羹セット

商品番号 **01** 3,000円

冷蔵



こだわり府中たまご豆乳プリン
&クッキー3種
&フルーツマフィンセット

商品番号 **02** 3,000円

冷蔵



マフィン2本&クッキー3種
セット

商品番号 **03** 3,000円



冬ギフト限定
こだわり府中たまご
豆乳プリンセット

商品番号 **04** 1,800円

商品番号 **05** 2,300円

商品番号 **06** 2,800円



おまかせスモーク6種セット

商品番号 **07** 4,000円

冷蔵



おまかせスモーク5種
&マフィンセット

商品番号 **08** 4,000円

冷蔵



おまかせスモーク特選セット

商品番号 **09** 5,000円

冷蔵



多摩のおみやげおまかせ
セット

商品番号 **10** 2,000円

冷蔵



冬季限定！
クリスマスギフト



左記の「クリスマスギフト」の「ご注文」は12/6(金)まで、
「発送」は11/26(火)からとさせていただきます。



自家製骨付きもも肉のスモーク
&クリスマスシュートレン
セット

商品番号 **11** 3,500円



こだわりクリームチーズ
豆乳プリン&おまかせ
スモーク4種セット

商品番号 **12** 3,500円

冷蔵

ご注文方法やカタログの詳細につきましては、「にじの会」ホームページ
harmonygarden.jp をご覧頂くか、下記までお問い合わせ下さい。

《お問い合わせ先》

ワークショップハーモニー 三鷹市大沢 1-1-43

TEL 0422-26-8620 FAX 0422-30-2021

担当：伊藤

ハーモニーオンラインショップ



こちらのQRコードからご購入可能です

『にじの会だより 91号』 定価 50円

発行所：特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷 102号

TEL:03-6277-9611 FAX:03-6277-9555

編集人：社会福祉法人にじの会

〒181-0015 東京都三鷹市大沢 1-6-3 TEL：0422-39-2411 FAX：0422-39-2412